

2026年度 法人共通 入職3年目研修 主体的なチーム作り



チームで働く力を身につけ、主体的にチーム作りに取り組みましょう

講師

川西市立総合医療センター
視能訓練科 科長 松山 貴氏

開催日時

①7月15日（水）14：30～16：30

②7月29日（水）14：30～16：30

開催方法

オンライン配信と各施設集合のハイブリット

受講者

203名

助産師6、看護師89、診療放射線技師8、臨床検査技師8、
薬剤師4、管理栄養士5、理学療法士31、作業療法士8、
社会福祉士4、介護福祉士5、臨床工学技士10、
救急救命士4、言語聴覚士6、診療情報管理士3、
事務職10、介護職員2

研修目的

入職3年目の職員が、チームに働きかけるための基本知識を学び、後輩や先輩をサポートしたり、チームのコミュニケーション活性化に繋げられる行動を取るための自己課題を見出すことを目的に開催しました。

プログラム

01. チームとは
02. 職場や地域で活躍する上で必要となる力
03. チームで働く力（社会人基礎力より）
04. チームで働く力はなぜ必要か
05. チームは変わる
06. チームのコミュニケーションを活性化させるには



受講者の感想（アンケートより原文のまま掲載）

- ・自分の強みである状況把握力と柔軟性を活かして部署全体を眺め、その時に必要なことを見極め、自主的に行動しチームをサポートしていきたい。
- ・3年目になりルーティン業務は問題なく行えるようになってきたので、次は業務改善の提案や資材整理など、チームのためになることを行いたい。
- ・後輩からの意見を先輩や管理職の方々へつなげられるかけ橋になりたい。
- ・チームは、個人個人が役割を果たすことで活性化されていくことを学びました。
- ・普段は何気なくチームで働いていますが、チームの意味や役割を考える研修を受けることができて良かったです。

本研修で学んだことを日々の業務に生かし、一人ひとりが強みや個性を発揮しながら、自ら考えて行動し、仲間と協力してより良いチームづくりに取り組んでいただけることを願っています。

また、コミュニケーションを大切にし、変化を前向きに受け止めながら、チームを支える存在として、さらに成長されることを心より応援しています。